校報　ふれあい

第２９０号
Ｒ３．１０．２０発行
発行者
雲南市立田井小学校
校長　井 上　孝 弘

１０月１日（金）交流活動【１・２年生】

１０月に入り、季節外れの暑い日が続いていましたが、少しずつ秋らしくなり、朝夕はめっきり寒くなりました。校舎周辺でも色づく木々が見られるようにもなりました。秋は文化・芸術・スポーツ・食欲の秋などと言われ、何をするにも良い季節ですが、子どもたちも、日々の学習はもちろんですが、交流活動や修学旅行、市小学校陸上競技大会など、充実した学校生活を送っています。

交流活動（１・２年）

１０月１日（金）、吉田小１・２年生をお迎えして、交流活動を行いました。

１・２年生の３人は、交流に向けて、しっかりと準備を重ねてきたので、歌遊びやボーリング大会、外遊びなど、みんなが楽しめるとても良い活動になりました。１１人の１・２年生が来てくれ、田井小の３人はとっても嬉しそうでしたし、名前もしっかり覚え、お別れの際には、とても名残惜しそうでした。

修学旅行

１０月６・７日（水・木）、５・６年生は吉田小学校と連合で修学旅行に出かけました。

例年ですと広島方面に出かける修学旅行ですが、コロナ禍の影響で県西部を訪れました。

以下の様子については、５・６年生学級通信の抜粋にてお伝えします。

《津和野の町を散策！》

まずは、津和野町を訪れました。太鼓谷稲成神社の境内まで、たくさんの赤い鳥居をくぐりながら歩いて上がりました。４か所の参拝所を参拝しました。

「沙羅の木」でおいしいご飯を頂いてから、津和野の街並みを散策しました。大きな鯉にえさをやったり、教会の中に入ったりして、津和野の街並みを楽しんでいました。

《三隅発電所での学習！》

津和野を出て、三隅発電所を見学しました。スクリーンで三隅発電所での発電の仕方を説明してもらいました。そのあとは、ふれあい会館の中の様々な部屋の中にあるクイズを探して解答しました。班の仲間とコミュニケーションをとって解決しながら、仲を深めることもできました。

《楽しい夜になりました～千畳苑にて》

宿泊先である浜田の千畳苑に着いて、すぐ目の前にある国府海岸を散策しました。沈んでいく夕日がとてもきれいでした。その後は、ボリュームたっぷりの夕食を頂き、みんなでお風呂に入ったり、それぞれの部屋で楽しい話をし

たり、おやつを食べたりして、それぞれの時間を楽しんでいました。

《石見焼づくりにチャレンジ～尾上窯にて》

浜田の尾上窯の螺山さんに教えていただきながら、世界に一つの石見焼を作りました。後日、釉薬を塗って焼いていただいたものが届くのが楽しみです。

《海の中の生き物とのふれあい～海洋館アクアスにて》

アクアスでは、班での自由行動を楽しみました。最後は、全員そろってシロイルカのショーを堪能しました。バブルリングを見て、幸せな気持ちになりました。

《世界遺産 石見銀山について学びました！》

世界遺産センターで、石見銀山についての概要を説明していただいた後、龍源寺間歩を見学しました。ガイドの方に周辺を案内していただきながら、往復約４．６ｋｍの道のりを歩きました。龍源寺間歩の中は、暗くて細い空洞でしたが、昔の方々の努力を感じることのできる空間でした。

県西部の修学旅行であり、多少の不安はありましたが、子ども達にとっては初めて訪れる場所が多く、旅を楽しむ姿がたくさん見られました。特に、

１）石見銀山などを見学することにより、古くから残されている地域の文化や文化遺産としての歴史的価値について学び、見聞を広めることができた。

２）集団行動のルール・公共のマナーを守り、楽しい思い出を作ることができた。

３）吉田町の５・６年生が仲良くなり、友情を深めることができた。

この３点について目的をしっかりと達成することができ、とても有意義な修学旅行となりました。

雲南市小学校陸上競技大会

１０月１４日（木）、大東ふれあい運動場で雲南市小学校陸上競技大会が行われました。

この大会に向けた練習の様子は９月号でお伝えしましたが、壮行式と大会当日の様子についてもお伝えします。

《壮行式》

１０月８日（金）、壮行式を行いました。

３・４年生の企画・運営によるもので、出場する５・６年生が、１～４年生の思いを感じながら、大会への気持ちを高めることができるとても素敵な式となりました。

《大会当日》

大会当日は秋晴れの絶好のコンディションの中、行われ、５・６年生の４名は、下記の種目に参加しました。

６年　大谷 はなさん
・６年女子８００ｍ
・混成４×１００ｍＲ

６年　廣野 愛純さん
・６年女子ジャベボール投げ
・混成４×１００ｍＲ

５年　和泉 奏美さん
陶山 妃奈さん
・混成４×１００ｍＲ

混成４×１００ｍＲでは、バトンを見事につないで６位入賞しました。他の種目でも、壮行式の

全校の前で４人が誓ったように最後まで全力を出し切ることができ、終わった後は爽やかな笑顔を見せてくれました。

そして、開会式では、６年の大谷はなさんが、「私は、ともに励まし合い、がんばってきた友だちや、支えてくださった先生方、地域の方々に感謝の気持ちをもち、精一杯競技に応援にがんばります。」と堂々と選手宣誓を行うことができました。個人種目が中心となる陸上競技の練習は、辛い気持ちになることが多いのですが、そんな気持ちを周りの友だちや大人たちの支えによって乗り切ることができたことがよく分かるものだったと思います。

また、先週、修学旅行を一緒に行った吉田小５・６年生と再会し、互いに応援し合い、さらに交流を深めることができました。

校内研究

本校では、研究主題を「自分の思いや考えを伝え合い、共に思考を広げ深めていく子どもの育成～少人数における言語活動を通して～」として校内研究に取り組んでいます。今年度で３年目となる取組で、今年度も、

① 見通しをもち、自分の思いや考えをもつための工夫
② 伝え合う場の工夫
③ 振り返りの工夫

の３点を研究の視点として、全学級が研究授業を行うなど研究活動を進めています。

《研究授業（３・４年学級）》

９月２９日（水）、３・４年学級が国語の研究授業を行いました。

今回は、単元『くらしの中の「和」と「洋」について調べよう』の中で、「集めた情報を比較したり、分類したりして整理し、整理したことを観点としてまとめることができるようにする。」ことをねらいにして行われました。

３人の子どもたちは、自分が集めてまとめてきた情報を発表し合う中で、それぞれが納得し、折り合いをつけながら、観点として３人で合意形成していくことができました。まさに、「対話による深い学び」ができており、「３人で共に作り上げる授業」だったと思います。

また、今回は、出雲教育事務所の玉木指導主事さんの訪問指導も受けることができ、３人の授業を大変に褒めていただきました。

人権標語

先月号でお伝えした田井小人権週間の後、作成した人権標語です。「他の人を大切にする」ってどんなことなのかしっかりと考えるなど、様々な学習の成果が表れています。

なかまはずれに　しないでね
１年　小田 武さん

ひとのことを　かんがえてすごす
１年　藤原 颯志朗さん

いつまでも　かんしゃのきもちを　わすれない
２年　堀江 将輝さん

みんなでね　ほかほか言葉　使おうよ
３年　大谷 晴哉さん

どうかえす？　ぼくの言葉でトラブルかいひ
３年　堀江 聖竜さん

ふわふわ言葉
「ありがとう」と言える　やさしいえがお
３年　堀江 亮二さん

わるぐちは　みんなかなしい　やめようね
４年　陶山 一真さん

ごめんねと　言ったらみんな　仲直り
５年　和泉 奏美さん

何気なく　はっした言葉　きずつくよ
５年　陶山 妃奈さん

考えよう　みんなにとっての　生きやすさ
６年　大谷 はなさん

あいさつで　なかまはずれを　なくそうよ
６年　廣野 愛純さん

学校支援ボランティア

この１ヶ月の間も多くの地域の方に学校に来ていただき、子ども達の学習活動を支えてもらいました。ありがとうございました。

《サツマイモの収穫》

１０月１５日（金）には、１５名もの方にご支援いただき、春に植えたサツマイモを収穫することができました。朝早くから、事前に鳥獣対策用の柵と網の撤去や草取りをしていただき、作業しやすい環境の中で活動することができました。

歓声があがるほど大きなイモをたくさん収穫することができ、子ども達にとっては、感動の多い体験だったと思います。この体験をもっと豊かな学びにするために、今後、この感動を表現したり、収穫したサツマイモの取扱について仲間と話し合い実践したり、地域の方へ感謝の気持ちを伝えたりするなど活動を広げていきたいと思います。

入賞おめでとう

《島根県硬筆書写コンクール》

◆銀賞

２年　堀江 将輝さん　　６年　大谷 はなさん

◆銅賞

１年　藤原 颯志朗さん　３年　大谷 晴哉さん
３年　堀江 聖竜さん　　４年　陶山 一馬さん
５年　和泉 奏美さん　　５年　陶山 妃奈さん
６年　廣野 愛純さん

《雲南市読書感想文コンクール》

◆優良賞

２年　堀江 将輝さん
「小さいぼくでも」
３年　堀江 亮二さん
「ぼくとエルマー」
５年　陶山 妃奈さん
「心が強くて優しい人に」

《税に関する絵はがきコンクール》

◆雲南市教育長賞

５年　和泉 奏美さん

◆入賞

６年　大谷 はなさん

校　長　室　よ　り

～硬筆書写コンクールと読書感想文コンクールの表彰(１０/１)に合わせて話をしました～

今日の賞状は、一生懸命に頑張ったり、まじめに取り組んだりしてきたこと、つまり『努力』を重ねてきた成果です。ただ、成果は賞状だけでなく、「字が少し上手くなった」とか「作文が少し書きやすくなった」など自分が成長したことも成果です。『努力』をすれば、必ず成果が出ます。『努力』を重ねていきましょう。

また、今日の賞状は、『自分らしさ』でもあると思います。字が上手いことや作文がスラスラ書けることは、自分にとって「得意なこと」や「自信をもってできること」です。そんな『自分らしさ』を、その他の多くのコンクールや大会、そして普段の学校生活の中でたくさん見つけ、その『自分らしさ』をどんどん伸ばしていってほしいと思います。

今後の主な行事予定（～１１/３０）

＜10　月＞

28日(木)　クラブ活動【第7回】

＜11　月＞

1日～7日　家庭学習パワーアップ週間
11日(木)　学習発表会リハーサル
12日～18日　メディアと上手につきあうウィーク
13日(土)　学習発表会
14日(日)　うんなん家庭の日
15日(月)　振替休業日
16日(火)　三浦スクールカウンセラー来校
22日(月)　遠足（三瓶方面）
24日(水)　ロードレース　ＰＴＡ全体会
25日(木)　クラブ活動【第8回】
30日(火)　支援ボランティア(クリスマス飾り)